

ミクロ経済学 第6回 解答解説

A1. ○ (☞VテキストP230～231)
A2. ○ (☞VテキストP230)
A3. ○ (☞VテキストP254～262) 均衡価格より上側で供給曲線の方が右側にあればワルラス的に安定な均衡、均衡数量より右側で供給曲線の方が上側にあればマーシャル的に安定、供給曲線の方が需要曲線より垂直に近い(傾き方が急)であればクモの巣調整過程で安定な均衡である。
A4. × (☞VテキストP265) 上級財の場合には所得の増加で正しいが、下級財の場合には所得の減少によって右方シフトする。
A5. ○ (☞VテキストP265～266)
A6. ○ (☞VテキストP266)
A7. ○ (☞VテキストP268) この仮定により、長期均衡における各企業の利潤はゼロとなる。
A8. × (☞VテキストP269) 企業の損益分岐価格に等しい(価格＝平均費用＝限界費用)。